

## NEWS RELEASE

2016年12月28日

### 当社子会社における中国ITサービス・スタンダード3級達成のお知らせ

当社の連結子会社で、中国でオフショア開発やITサービス運用事業を展開する艾迪系統開発（武漢）有限公司（以下、ID武漢）は、2016年12月22日、ITサービス運用能力成熟度を評価する指標である、ITサービス・スタンダード（以下、ITSS® 注）3級を達成いたしました。

今回の達成によりID武漢は中国国内における競争力と信用力を高め、成長著しい中国の巨大市場へのいっそうの参入を推進いたします。また、ITサービス運用業務における当社との連携をさらに強化し、高品質のサービス提供に努めてまいります。今後も継続的にプロセス改善に取り組み、今回の3級達成にとどまらず、さらに上位の達成にも努めてまいります。

#### 【内容】

1. 対象事業者：艾迪系統開発（武漢）有限公司（ID武漢）  
（本社：中国湖北省武漢市、董事長：船越真樹、当社100%出資）
2. 適用モデル：运行维护服务能力成熟度模型  
（運用維持サービス能力成熟度モデル）
3. 評 定 日：2016年12月22日



（注）ITSS® (Information Technology Service Standards) は中国工業和信息化部の管理方針の下で、ITSS分会という機構によって開発されたものです。組織のITサービス提供能力を評価するためのもので、その成熟度に応じて4段階で評価されます。3級は標準体系が整備された上で、その体系の完全性、及び適用性が確保された、安定的なITサービスを提供している状態を示します。

以上